

IoT スマート建築と知的環境シンポジウム

主 旨 日本建築学会・情報システム技術委員会・スマート建築モニタリング応用小委員会では、建築構造物の計画、設計、施工、運用、維持管理等の各段階で、建築をモニタリングする情報システムに関して研究を進めながら、センシング技術の普及・展開を進めている。ゼロエネルギー建築、構造ヘルスマニタリングと維持管理などを対象に、IoT を応用したスマート建築の実現が求められている。その実現には、IoT の基盤技術からアプリケーションまでを幅広く支える知的環境とセンサネットワーク技術の適用が必須である。本シンポジウムでは、電子情報通信学会・知的環境とセンサネットワーク (ASN) 研究会と連携して、スマート建築と、IoT、知的環境を実現する情報通信技術の融合を目指して討論を行う。

主 催 日本建築学会 情報システム技術委員会 スマート建築モニタリング応用小委員会

協 力 電子情報通信学会 (知的環境とセンサネットワーク (ASN) 研究会)

日 時 2017年 5月26日(金) 13時00分～17時30分

場 所 東京大学駒場リサーチキャンパス 生産技術研究所 S 棟プレゼンテーションルーム

<https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>

参加費 ①会員 2,000円 ②会員外 3,000円 ③学生 1,000円 *資料代 1,000円含む

定 員 70名

申込み・問合せ 催し物名称・氏名・勤務先・所属・メールアドレスを明記し、スマート建築モニタリング応用小委員会 担当・倉田 (kurata@home.email.ne.jp) までメールにてお申し込みください。5月19日(金) までとしますが、満席にならない限り、継続してお申し込みを受け付けます。当日での参加も可能です。なお、同会場で開催する電子情報通信学会・知的環境とセンサネットワーク (ASN) 研究会に無料でご参加いただけます (資料代は別途)。また、シンポジウム後、同じ会場で ASN 研究会と共同の懇親会を行います。当日受付でお申し込みください。

プログラム

13:00-13:10 主旨説明 山邊友一郎 (神戸大学、スマート建築モニタリング応用小委員会主査)

13:10-13:50 講演 IoT スマート建築を実現する通信プラットフォーム (仮題)
松下享平 (株式会社ソラコム)

13:50-14:30 講演 IoT によるゼロエネルギー住宅 (仮題)
秋元孝之 (芝浦工業大学)

14:30-15:30 ポスターセッション

※同じ場所で開催中の電子情報通信学会・知的環境とセンサネットワーク研究会ポスターセッションをご覧ください。

15:30-16:10 講演 IoT による地震健康診断システム (仮題)
山田有孝 (白山工業)

16:10-16:50 講演 ゼロエネルギー建築と ICT
丹 康雄 (北陸先端科学技術大学院大学、ASN 研究会)

16:50-17:20 討論

17:20-17:30 まとめ 新宮清志 (日本大学)

司会・モデレータ/倉田成人 (筑波技術大学)